

小城市協働によるまちづくり検討委員会 主催

協働によるまちづくりワークショップ計画

目的	協働によるまちづくりを進めて行くにあたり、市民アンケート・行政区（自治会）・各種団体アンケートに加えて、市民の皆さんの生の声を、ワークショップの手法を用い拾い上げる。 また、地区の皆さんが対話することにより、今後の地域づくりについて考えてもらう機会とする。
対象	小城町三里地区住民
オブザーバー	小城市協働によるまちづくり検討委員会委員（19人） 小城市地域との協働体制庁内検討委員会作業部会委員（10人）
日時	平成27年10月16日（金） 18時30分～
場所	三里小学校 体育館
テーマ	『三里の未来を考えよう!!』
ファシリテーター	<small>いからし つとむ</small> 五十嵐 勉 氏 ・佐賀大学 全学教育機構 教授 ・小城市協働によるまちづくり検討委員会 委員長 ・佐賀大学「地（知）の拠点—COC：Center of Community」事業代表 ・平成26年 第2次佐賀市総合計画策定委員会 委員長 ・平成24年～ 認定NPO法人 地球市民の会 理事
内容	・小城市、三里地区の現状の把握 ・今後の地域づくりについてワークショップを実施 ワークショップとは…通常ファシリテーターと呼ばれる司会進行役の人が、参加者が自発的に作業（対話）をする環境を整え、参加者全員が体験するものとして運営される。近年は企業研修や住民参加型まちづくりにおける合意形成の手法としてよく用いられている。 ファシリテーターとは…会議やミーティングなど複数の人が集う場において、議事進行を務める人のこと。中立な立場を守り、参加者の心の動きや状況を見ながら、プログラムを進行していく人。
広報	各団体への依頼文書（チラシ）等については、小城市企画政策課で作成。（区長会・消防団・PTA・婦人会・老人クラブ・民生児童委員等に参加を呼びかける）
事務局	小城市 総務部 企画政策課

協働によるまちづくりワークショップ計画(案)

目的	協働によるまちづくりを進めて行くにあたり、市民アンケート・行政区（自治会）・各種団体アンケートでは拾うことができない市民の皆さんの声を、ワークショップの手法を用い拾い上げる。 また、地区の皆さんが対話することにより、今後の地域づくりについて考えてもらう機会とする。
対象	小城町三里地区住民
オブザーバー	小城市協働によるまちづくり検討委員会委員（20人） 小城市地域との協働体制庁内検討委員会作業部会委員（10人）
日時	平成27年10月中旬
場所	三里支館（予定）
テーマ	『協働のまちづくりについてみんなで考えよう!!』
ファシリテーター	<small>いからし つとむ</small> 五十嵐 勉 氏 ・佐賀大学 全学教育機構 教授 ・小城市協働によるまちづくり検討委員会 委員長 ・佐賀大学「地（知）の拠点—COC：Center of Community」事業代表 ・平成26年 第2次佐賀市総合計画策定委員会 委員長 ・平成24年～ 認定NPO法人 地球市民の会 理事
内容	・小城市の現状、三里地区の現状の把握 ・今後の地域づくりについてワークショップを実施 ワークショップとは…通常ファシリテーターと呼ばれる司会進行役の人が、参加者が自発的に作業（対話）をする環境を整え、参加者全員が体験するものとして運営される。近年は企業研修や住民参加型まちづくりにおける合意形成の手法としてよく用いられている。 ファシリテーターとは…会議やミーティングなど複数の人が集う場において、議事進行を務める人のこと。中立な立場を守り、参加者の心の動きや状況を見ながら、プログラムを進行していく人。
広報	各団体への依頼文書（チラシ）等については、小城市企画政策課で作成。（区長会・消防団・PTA・婦人会・老人クラブ・民生児童委員等に参加を呼びかける）
事務局	小城市 総務部 企画政策課